

北九州市民の会ニュース

「市民の会」が第27回幹事会

5月16日(木)、「笑顔と希望の北九州市をつくる会」第7回幹事会で会の解散を決定。引き続き、第27回市民の会幹事会が開催されました。討論時間が不十分だという意見が出され今後の課題を残したが、2019年度の活動方針案(以下)を採択しました。

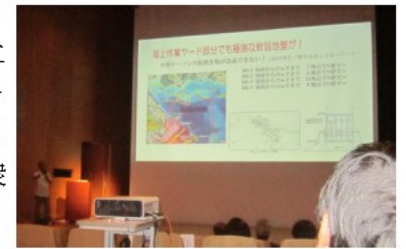


- 会員全員が市政について学び合い、市政や市民の生活状況について分析、調査し、市民の立場に立つ政策提案能力を蓄積していくことを基本課題として市民講座を軸に様々な学び合う企画を実施していく。市民講座は、2ヶ月に一度開催し、当面以下のテーマでの実施を予定している。青年の生き方をめぐる青年企画シンポ、北九州教育行政、市民運動交流会、公共施設マネジメントなど。
- 各区民の会の取り組みを市民の会活動の基本にし、日常的な区民の会活動、運動を展開していくことを目指す。市民の会・区民の会合同会議を定期化し、各区民の会の交流を深める。当面は、小倉南区民の会と小倉北区民の会の結成を重点課題とする。各区の具体的な街づくりは、各区の住民自治組織で行政との協力・共同で進められていくべきものである。
- 北九州における新しい青年運動の可能性を確信し、「北九州市民の会」青年部の結成を目指していきたいものです。KOHQ青年の市長選挙における新しい広報活動やメーデーに参加した健和会新入職の若い息吹、福建労はじめ青年労働組合員の生き生きした活動に励まされます。具体的な取り組みとして、第11回市民講座として、「若者の生き方、働き方をめぐるシンポジウム」を9月に開催する取り組みが進んでいます。また、市民の会HPを若者がアクセスするように刷新する取り組みがKOHQ青年グループによって取り組まれようとしています。このような青年の取り組みから始めて、北九州市民の会の活動の中心に青年が推進役になるような市民の会を目指していきたい

- 市民の会ニュースは好評を得ていますが、より改善をめざし、これを軸に日常的な北九州の市民運動の交流が市民の会の広報活動によって保証されるようにHPの充実・改善を追求する。特に、現代青年が市民運動に参加し、広まっていくためには、市民の会青年会員によるITを活用した新しい広報活動・組織活動が決定的役割を果たしていくこととなります。

北上田毅さん講演会

5月19日(日)、北上田毅さんの講演会がウエルとばた中ホールをいっぱいにして開催された。主催は「辺野古埋め立て土砂搬出反対」北九州連絡協議会。軟弱地盤を見つけ、辺野古埋め立ての不当性、不可能性を科学的に解明。写真、図表を示しながらのわかりやすいお話は、聴衆者を魅了しました。



「公契約条例制定する会」準備会開催

5月21日(火)18時30分から小倉北生涯学習総合センター会議室で「公契約条例制定する会」準備会が開かれ13団体から18人が参加しました。これまでも何度か公契約条例制定に向けて取り組んできましたが、やっと運動の母体が出来ました。

準備会では、役員体制や目的、運営要綱などを確認し、直方市の視察や学習会、議員要請、他団体などにも呼びかけ大きな運動として発展させ、必ず条例を制定させることを確認しました。確認された役員は、会長に永富地区労連議長、副会長に新屋敷福建労北九州支部書記長、事務局長に永吉地区



平和とくらしを守る北九州市民の会
〒803-0817 小倉北区田町13-21 田町ビル3F
TEL093-592-5000 FAX093-571-4346
<http://siminnokai.sakura.ne.jp>
e-mail:koe@siminnokai.com

労連事務局長代行を確認しました。今後さらに役員体制を強化していくことも確認されました。(堀田和夫氏FBより)

県自治研がシンポと総会

5月25日(土)、福岡県自治体問題研究所が第42回総会を開催。第1部は「集会・言論の自由と自治行政の現実-----忍び寄るファッション・そんたくetc」と題して4人のパネラーによるシンポ。コーディネーターは石川捷治・九州大学名誉教授。総会では、2018年度事業報告と2019年度活動方針を採択した。尚、理事長が石村善治氏から石川捷治氏に交代、役員体制も承認された。



「城野遺跡を実現する会」 総会と第10回特別講演会

5月26日(日)、「城野遺跡を実現する会」が総会と講演会を開いた。第10回目の講演会では、弥生時代の絵画研究を専門とする考古学者であり、城野遺跡発掘調査中の2009年12月と2010年1月に現地を視察された常松幹雄先生(福岡市埋蔵文化財課主任文化財主事)が城野石棺の謎の絵画文様について写真を示しながら説得的に講演。専門考古学者の研究成果をじっくり聞き入り、古代ロマンの探求心が沸いた。



自衛官募集抽出名簿閲覧を中止せよ!

5月31日(金)13時30分から、北九州市北橋健治市長に自衛官募集のための抽出名簿閲覧について中止するよう求める要請を行いました。この行動は、小倉地区平和委員会が呼び掛け、北九州市民の会や北九州地区労連、全教北九州一職員組合、新日本婦人の会各支部、北九州憲法集会実行委員会など17団体が呼び掛け、緊急の行動にもかかわらず30人が参加。呼びかけ人の小倉平和委員会高木健康会長が要請書を手渡しました。その後



参加者から、自衛隊の要請に安易に応える北九州市の姿勢について厳しく追及。対応した総務局区政課課長は、法律の範囲での対応であり問題はないという立場を表明しました。(堀田和夫氏FBより)

築城基地の米軍基地化を許さない!

6月2日(日)、ファントムの騒音がとどろく築上町ふるさと公園広場では、1500名の参加で怒りの集会が開かれました。集められたカンパは、32万9650円。集会では、沖縄からの報告、高校生の元気な発言を含む地元3名の築城からの報告、山口・宮崎・大分・佐賀県の各地から報告。日本共産党仁比聡平参議院と社民党佐々木満県議の連帯挨拶。立憲民主党と国民民主党からはメッセージが寄せられた。集会アピールを確認し、青柳行信氏(福岡県総がかり実行委員会代表)が閉会挨拶。その後、デモ行進をしました。



<当面の日程>

- 06/05 Wed 市民の会・区民の会合同会議
10:00~12:00 戸畑生涯学習センター
- 06/08 Sat 第2回憲法連続講座(中野洋一講演会)
14:00 生涯学習総合センター3F
北九州社保協24回総会・学習会(長友薫輝講演会) 13:30総会14:30講演会
健和会複合施設地域交流センター
- 06/11 Tue 憲法ネット事務局会議 12:00
小倉東法律事務所
さよなら原発集会実行委員会
18:00 生涯学習総合センター
- 06/16 Sun 北九州母親大会 10:00~16:00
黒崎ひびしんホール

さよなら原発金曜行動

18:00~19:00
小倉駅デッキ
6月7日、6月14日
6月21日、6月28日